

貸借対照表

ヨシダ株式会社

令和 4年 5月 31日 現在

単位：円

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
【 流動資産 】	【 111,814,932 】	【 流動負債 】	【 73,064,641 】
現金預金	69,401,816	短期借入金	21,365,800
売掛金	39,272,064	未払金	41,648,777
貸倒引当金	△234,000	未払法人税等	365,000
棚卸品	949,015	預り金	1,042,824
貯蔵品	88,301	仮受金	196,740
前貸金	26,330	未払消費税	7,395,500
仮払金	55,715	賞与引当金	1,050,000
前払費用	2,255,691	【 固定負債 】	【 71,432,600 】
【 固定資産 】	【 55,693,293 】	長期借入金	71,432,600
(有形固定資産)	(41,371,439)	負債合計	144,497,241
建物	356,391		
建物附属設備	2		
構築物	17,140		
機械装置	117,610		
車両運搬具	10,241,832		
工具器具備品	698,464		
土地	29,940,000		
(無形固定資産)	(371,500)		
電話加入権	371,500		
(投資その他の資産)	(13,950,354)		
出資金	42,000		
保険積立金	11,998,054		
敷金	1,777,500		
保証金	132,800		
資産合計	167,508,225	負債・純資産合計	167,508,225
		純資産の部	
		【 株主資本 】	【 23,010,984 】
		資本金	20,000,000
		(利益剰余金)	(3,060,984)
		利益準備金	5,000,000
		その他利益剰余金	△1,939,016
		別途積立金	55,000,000
		繰越利益剰余金	△56,939,016
		自己株式	△50,000
		純資産合計	23,010,984

個別注記表

ヨシダ株式会社

自 令和 3年 6月 1日
至 令和 4年 5月 31日

この計算書類は、「中小企業の会計に関する基本要領」によって作成しています。

重要な会計方針に係る事項に関する注記

資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産の評価基準及び評価方法

総平均法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）を採用しています。ただし、原材料は最終仕入原価法を採用しています。

固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定率法（ただし、建物・建物附属設備、構築物については、各税制改正年度より定額法を採用しています。）

無形固定資産 定額法を採用しています。

引当金の計上基準

貸倒引当金 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権について法人税法の規定による法定繰入率により計上するほか、個々の債権の回収可能性を勘案して計上しています。

賞与引当金 従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額の当期負担分を計上しています。

その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

その他

消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。

貸借対照表に関する注記

有形固定資産の減価償却累計額

27,453,119円

株主資本等変動計算書に関する事項

発行済み株式の種類及び総数に関する事項

発行済み株式

普通株式

前期末株式数（発行済普通株式）

40,000株

当期増加株式数（発行済普通株式）

0株

当期減少株式数（発行済普通株式）

0株

当期末株式数（発行済普通株式）

40,000株

自己株式の種類及び株式数に関する事項

自己株式

普通株式

前期末株式数（発行済普通株式）

0株

当期増加株式数（発行済普通株式）

100株

当期減少株式数（発行済普通株式）

0株

当期末株式数（発行済普通株式）

100株